

厚生労働省 社会・援護局

社会保障審議会福祉部会
福祉人材確保
専門委員会 資料

平成26年11月18日(火)

全国福祉高等学校長会
理事長 高橋 福太郎

【平成19年介護福祉士法改正について】

■ 改正の背景

近年の介護・福祉ニーズの多様化・高度化に対応し、**人材の確保・資質向上を図る**ことが求められている。それは、認知症の介護など従来の身体介護にとどまらない新たな介護サービスへの対応が求められた。

■ 改正のポイント

- ・ 介護福祉士の行う介護を「入浴、排泄、食事その他の介護」から**「心身の状況に応じた介護」に改める**など、定義規定を見直した。
- ・ 個人の尊厳の保持、認知症等の心身の状況に応じた介護、福祉サービスの提供者、医師等の保健医療サービス提供者等との連携等について新たに規定するなど義務規定を見直した。
- ・ **資質の向上を図るため、すべてのものは一定の教育プロセスを経た後に国家試験を受験する**という形で**介護福祉士の資格取得方法を一元化**した。

■ 3ルートにおける国家資格取得方法の見直し

- ① **養成施設卒業者は、資格を取得するためには新たに国家試験を受験する**仕組みとする。
- ② **福祉系高校については、教科目・時間数だけでなく新たに教員要件、教科目の内容等にも基準を課す**とともに、**文部科学大臣・厚生労働大臣の指導監督に服する**仕組みとする。
- ③ **実務経験（3年以上）に加え、新たに6ヶ月以上の養成課程（通信等）を経た上で国家試験を受験する**仕組みとする。

① 特例高校と通信制課程での養成を設置要請

平成19年の法改正において、平成25年度の入学生まで認められていた特例高等学校について養成ルートのひとつとして継続できるようにお願いしたい。

35単位（1,225時間）＋実務経験9か月により国家試験を受験している特例高等学校の第26回国家試験の合格率は71.3%と高い合格率を示している。

また、平成19年の法改正において介護福祉士の養成課程は通学（対面授業）を原則とするとのことから通信課程は認めないとし、経過措置として平成25年度入学生で受け入れが終了している。通信課程（特例高等学校専攻科）の第26回国家試験合格率は70.5%と全体の合格率を上回っている。

少子高齢化の進展する日本の介護を支える人材確保のために、多様なルートでの養

成を検討していただきたい。

☆ 特例高校について ☆

■ 法改正による特例高校のカリキュラム

- 1) 平成 20 年度まで【旧カリキュラム】 1,190 時間 (34 単位) + 国家試験
“介護福祉士を養成する全ての高等学校が実施していた福祉のカリキュラム”

教科	科目	単位数
福 祉	社会福祉基礎	4
	社会福祉制度	2
	基礎介護	6
	社会福祉援助技術	4
	社会福祉実習	6
	社会福祉演習	4
家 庭	家庭総合	4
看 護	看護基礎医学	4
合 計		34 (1,190 時間)

- 2) 平成 21 年度から【新カリキュラム】

1,190 時間 (34 単位) (備考 2) + 卒業後 9 ヶ月の実務経験 + 国家試験

教科	科目	福祉系高校 単位数	特例高校 単位数	福祉系高校 との増減
福 祉	社会福祉基礎	4	4	
	介護福祉基礎	5	4	-1
	コミュニケーション技術	2	2	
	生活支援技術	9	6	-3
	介護過程	4	3	-1
	介護総合演習	3	2	-1
	介護実習	13	4	-9
	こころとからだの理解	8	5	-3
公民、数学、 理科又は家庭	人間と社会に関する 選択科目	4	4	
合 計		52 (1,820 時間)	34 (1,190 時間)	-18 (-630 時間)

+

卒業後に

9 ヶ月の実務経験 1,440 時間

※ (1日)8h × (1ヶ月)20日勤務 × 9ヶ月

(備考1) 各科目の単位数は、1 単位時間を 50 分とし、35 単位時間の授業を 1 単位として計算する。

(備考2) 平成24年度入学生からは医療的ケアの導入により35単位(1,225時間)を実施している。

■ 特例高校卒業生の状況

◎ 進路状況 (平成26年度全国福祉高等学校長会加盟校調べ)

	福祉関係就職	進学	福祉以外就職	その他
平成21年度	65.6%	26.2%	6.1%	2.1%
平成22年度	66.6%	26.9%	4.0%	2.5%
平成23年度	70.5%	23.7%	4.3%	1.5%
平成24年度	67.2%	24.8%	6.7%	1.3%
平成25年度	64.5%	27.9%	7.0%	0.6%

◎ 国家試験“合格率”と“合格率の分布” (介護福祉士国家試験受験状況調査より)

	特例高校		(参考資料) 福祉系高校		
	平成23年度卒 第25回(H24年度)	平成24年度卒 第26回(H25年度)	平成23年度卒 第24回(H23年度)	平成24年度卒 第25回(H24年度)	平成25年度卒 第26回(H25年度)
	合格率	77.6%	71.3%	83.7%	83.9%

	特例高校		(参考資料) 福祉系高校		
	平成23年度卒 第25回(H24年度)	平成24年度卒 第26回(H25年度)	平成23年度卒 第24回(H23年度)	平成24年度卒 第25回(H24年度)	平成25年度卒 第26回(H25年度)
	100%	10校	11校	29校	32校
90%~100%	4校	2校	24校	24校	27校
80%~90%	6校	8校	21校	20校	22校
70%~80%	3校	4校	14校	12校	12校
60%~70%	5校	2校	9校	9校	9校
50%~60%	10校	10校	6校	8校	9校
40%~50%	2校	1校	4校	4校	3校
30%~0%	11校	14校	2校	0校	3校

★ 特例校設置の高等学校へ今後の継続・存続希望についての調査をさせていただき、36校の学校から回答をいただいた。そのうち**特例高校の継続を希望する学校は22校(定員906名)**あった。(次ページ“黄色の網掛け”参照)

今後、特例高校が廃止となれば、福祉を目指し特例校を希望する約900人の道が閉ざされることとなる。

高校福祉にも多様なルートを設け、一人でも多くの福祉を目指す人材の育成につながることを希望する。

■ 全国福祉高等学校長会 加盟校状況（8月現在、208校加盟）

1) 特例高校（35単位校） … 31校

	地区	都道府県	設置	学校名	学科名	コース・類等名	定員数	設置年度	存続・継続意思	35単位	初任者研修	実務者研修
1	1.北海道	北海道	道	森	総合学科	生活福祉系列	18	H 11	○	●	●	
2	2.東北	青森	県	七戸	総合学科	福祉健康系列	20	H 8	○	●	●	
3	2.東北	岩手	県	一関第二	総合学科		20	H 2	○	●	●	
4	2.東北	岩手	県	久慈東	総合学科	介護福祉系列	32	H 8	○	●	●	
5	2.東北	岩手	県	一戸	総合学科	介護・福祉系列	30	H 5	○	●	●	
6	2.東北	福島	県	光南	総合学科	福祉介護系列	25	H 8	検討中	●	●	
7	3.関東	茨城	県	八千代	総合学科	社会福祉系列	40	H 10	×	●	●	
8	3.関東	茨城	県	鉾田第二	総合学科	福祉系列	40	H 16	×	●	●	
9	3.関東	茨城	県	大子清流	総合学科	福祉系列	40	H 16	検討中	●	●	
10	3.関東	埼玉	県	小鹿野	総合学科	福祉生活系列	40	H 15	×	●	●	
11	3.関東	埼玉	私	大川学園	福祉科		20	H 17	○	●	●	
12	3.関東	東京	私	日本放送協会学園	専攻科	介護福祉士専攻	420	H 7	○	●	●	●
13	4.北信越	新潟	県	八海	福祉科		20	H 7	×	●		
14	4.北信越	石川	県	能登	地域創造科	福祉コース	20	H 21	○	●		
15	5.東海	愛知	私	菊華	普通科	福祉コース	30	H 19	×	●	●	
16	5.東海	三重	県	飯南	総合学科	介護福祉系列	20	H 11	○	●	●	
17	5.東海	三重	県	いなべ総合学園	総合学科	社会福祉系列	16	H 13	○	●	●	
18	6.近畿	京都	府	久美浜	総合学科	福祉系列	17	H 10	○	●		
19	6.近畿	兵庫	私	神戸第一	家庭科	介護福祉士コース	40	H 9	○	●		
20	7.中国	岡山	市	倉敷翔南	総合学科	生活福祉系列	25	H 15	○	●	●	
21	7.中国	広島	県	世羅	生活福祉科	福祉類型	20	H 15	○	●	●	
22	8.四国	徳島	県	城西	総合学科	ケアメディカル系列 介護福祉士選択	15	H 9	×	●		
23	8.四国	徳島	県	鳴門渦潮	総合学科	生活福祉系列	16	H 15	×	●	●	
24	8.四国	香川	県	飯山	総合学科	福祉サービス系列	27	H 10	○	●		
25	8.四国	愛媛	県	新居浜南	総合学科	福祉系列	24	H 8	○	●	●	
26	8.四国	愛媛	県	北条	総合学科	生活福祉系列	26	H 5	○	●	●	
27	8.四国	愛媛	県	川之石	総合学科	福祉サービス系列	20	H 8	○	●	●	
28	8.四国	高知	県	室戸	総合学科	ふくしデザイン系列	16	H 9	○	●	●	
29	9.九州	福岡	私	沖学園	社会総合学科	介護福祉コース	40	H 9	×	●		
30	9.九州	沖縄	県	陽明	介護福祉科		40	H 7	×	●	●	
31	9.九州	沖縄	県	沖縄水産	総合学科	福祉サービス系列	20	H 15	○	●	●	
32	非加盟	北海道	県	平取			10	H 15	×	●		
33	非加盟	茨城	県	江戸崎総合			40	H 15	○	●		
34	非加盟	埼玉	私	志学会	(広域通信)		40	H 15	×	●		
35	非加盟	石川	県	金沢北陵			15	H 15	○	●		
36	非加盟	石川	私	鵬学園			30	H 15	×	●		
							(定員計)	1,332				

(備考) No32～35の特例校は非加盟校ですが、継続希望調査にご協力をいただきました。

2) 福祉系高校(53単位校) … 113校

※ 参考 ※

	地区	都道府県	設置	学校名	学科名	コース・類名	定員数	設置年度	53単位	35単位	初任者 研修	実務者 研修
1	1. 北海道	北海道	道	置戸	福祉科		40	H 7	●			
2	1. 北海道	北海道	村	留寿都	農業福祉科	農業福祉コース	20	H 2	●			
3	1. 北海道	北海道	町	剣淵	総合学科	生活福祉系列	24	H 7	●		●	
4	1. 北海道	北海道	私	函館大妻	福祉科		40	S 63	●		●	
5	1. 北海道	北海道	私	江陵	福祉科		37	H 17	●		●	
6	2. 東北	青森	私	東奥学園	福祉科		80	H 1	●		●	
7	2. 東北	岩手	私	岩手女子	福祉教養科		40	H 12	●			
8	2. 東北	宮城	県	迫桜	総合学科	福祉教養系列	20	H 13	●		●	●
9	2. 東北	宮城	私	明成	介護福祉科	介護福祉士養成コース 介護員養成コース	40	H 14	●		●	
10	2. 東北	秋田	県	六郷	福祉科		35	H 15	●			
11	2. 東北	秋田	県	湯沢翔北	専攻科	介護福祉科	20	H 24	●			
12	2. 東北	山形	県	山辺	福祉科		40	H 8	●		●	
13	2. 東北	山形	県	鶴岡中央	総合学科	社会福祉系列	20	H 10	●		●	
14	3. 関東	茨城	県	古河第二	福祉科		40	H 5	●		●	
15	3. 関東	栃木	県	真岡北陵	教養福祉科		30	H 7	●			
16	3. 関東	栃木	県	矢板	社会福祉科		30	H 23	●			
17	3. 関東	栃木	県	佐野松桜	社会福祉科		30	H 23	●			
18	3. 関東	群馬	県	吾妻	福祉科		40	H 11	●		●	
19	3. 関東	群馬	県	伊勢崎興陽	総合学科	福祉と人間を学ぶ系列	30	H 18	●			
20	3. 関東	埼玉	県	誠和福祉	福祉科		40	H 3	●		●	
21	3. 関東	千葉	県	松戸向陽	福祉教養科		40	H 5	●		●	
22	3. 関東	東京	都	野津田	福祉科		35	H 18	●			
23	3. 関東	東京	私	蒲田女子	普通科	医療福祉コース	20	H 15	●		●	
24	3. 関東	神奈川	市	川崎	福祉科		40	H 9	●			
25	3. 関東	神奈川	県	津久井	福祉科 普通科	社会福祉コース	40	H 8	●		●	
26	4. 北信越	富山	県	南砺福野	福祉科		20	H 22	●	●	●	
27	4. 北信越	石川	県	田鶴浜	健康福祉科		40	H 6	●			
28	4. 北信越	福井	県	奥越明成	生活福祉科	福祉コース	31	H 3	●		●	
29	4. 北信越	長野	私	エクセラシ	福祉科		20	H 13	●		●	
30	4. 北信越	長野	私	創造学園	環境福祉科		20	H 17	●			
31	5. 東海	岐阜	県	坂下	福祉科		40	H 15	●			
32	5. 東海	岐阜	県	岐阜各務野	福祉科	ケアワーカーフィールド	40	H 17	●		●	
33	5. 東海	岐阜	県	大垣桜	福祉科		40	H 6	●			
34	5. 東海	静岡	県	吉田	福祉科		40	H 6	●		●	
35	5. 東海	静岡	県	磐田北	福祉科		40	H 14	●			
36	5. 東海	静岡	県	富士宮東	福祉科		40	H 14	●			
37	5. 東海	静岡	私	知徳(三島)	福祉科		40	S 61	●	●	●	
38	5. 東海	静岡	私	静岡女子	福祉科		40	H 5	●		●	
39	5. 東海	静岡	私	浜松修学舎	福祉科		35	H 17	●			
40	5. 東海	愛知	県	高浜	福祉科		40	H 7	●		●	

	地区	都道府県	設置	学校名	学科名	コース・類等名	定員数	設置年度	53単位	35単位	初任者 研修	実務者 研修
41	5.東海	愛知	県	宝陵	福祉科		40	H 21	●		●	
42	5.東海	愛知	県	古知野	福祉科		40	H 9	●		●	
43	5.東海	愛知	県	海翔	福祉科		40	H 17	●			
44	5.東海	愛知	市	西陵	総合学科	介護福祉系列	25	H 17	●	●	●	
45	5.東海	三重	県	明野	福祉科		25	H 6	●			
46	5.東海	三重	県	伊賀白鳳	ヒューマンサービス科	介護福祉コース 生活福祉コース	24	H 5	●		●	
47	5.東海	三重	県	みえ夢学園	総合学科	社会福祉系列 福祉サービス系列	16	H 9	●			
48	5.東海	三重	県	朝明	ふくし科		20	H 10	●		●	
49	6.近畿	滋賀	県	長浜	福祉科		40	H 7	●		●	
50	6.近畿	滋賀	私	綾羽	介護福祉科		40	H 13	●		●	
51	6.近畿	京都	私	京都聖カタリナ	福祉科		40	H 6	●			
52	6.近畿	京都	府	京都八幡	介護福祉科		30	H 19	●			
53	6.近畿	大阪	私	昇陽	福祉科	福祉コース	60	H 11	●		●	
54	6.近畿	大阪	市	淀商業	福祉ボランティア科		40	H 15	●			
55	6.近畿	大阪	私	東大阪大学敬愛	普通科	介護福祉コース	40	H 14	●		●	
56	6.近畿	兵庫	県	日高	福祉科		40	H 6	●			
57	6.近畿	兵庫	県	龍野北	総合福祉科		40	H 20	●			
58	6.近畿	兵庫	私	須磨ノ浦女子	普通科	福祉ウェルネスコース	26	H 19	●		●	
59	6.近畿	奈良	県	榛生昇陽	福祉科		40	H 5	●			
60	6.近畿	和歌山	県	有田中央	総合学科	福祉系列	26	H 9	●			
61	7.中国	鳥取	県	境港総合技術	福祉科		38	H 15	●		●	
62	7.中国	島根	私	明誠	福祉科		40	H 10	●		●	
63	7.中国	岡山	県	倉敷中央	福祉科		40	H 8	●		●	
64	7.中国	岡山	私	美作	普通科	福祉コース	35	H 9	●	●		
65	7.中国	広島	県	黒瀬	福祉科		40	H 4	●	●	●	
66	7.中国	山口	県	周防大島	福祉科		35	H 4	●		●	
67	7.中国	山口	私	中村女子	福祉科	福祉コース	40	H 8	●		●	
68	7.中国	山口	私	聖光	普通科	社会福祉コース	30	H 4	●			
69	8.四国	徳島	県	小松島西	福祉科		35	H 11	●			
70	8.四国	香川	県	高松南	福祉科		30	H 22	●			
71	8.四国	香川	私	尽誠学園	福祉科		40	H 10	●			
72	8.四国	愛媛	私	松山城南	福祉科		40	H 3	●		●	
73	9.九州	福岡	県	久留米筑水	社会福祉科		40	H 3	●			
74	9.九州	福岡	私	杉森	福祉科		40	H 1	●			
75	9.九州	福岡	私	慶成	福祉科		45	H 7	●			
76	9.九州	福岡	私	大和青藍	介護福祉科		40	H 9	●			
77	9.九州	福岡	私	折尾愛真	普通科	健康福祉コース	26	H 10	●		●	
78	9.九州	福岡	私	福智	総合福祉科		40	H 10	●		●	●
79	9.九州	福岡	私	飯塚	介護福祉科	介護福祉コース	40	H 12	●		●	
80	9.九州	福岡	私	啓知	介護福祉科		40	H 10	●		●	

	地区	都道府県	設置	学校名	学科名	コース・類等名	定員数	設置年度	53単位	35単位	初任者 研修	実務者 研修
81	9.九州	福岡	私	美萩野女子	普通科	介護福祉コース	25	H 19	●			
82	9.九州	佐賀	県	神埼清明	総合学科	生活福祉系列	26	H 8	●			
83	9.九州	佐賀	私	北陵	生活文化科	介護福祉コース	40	H 12	●			
84	9.九州	佐賀	県	嬉野	総合学科	社会福祉系列	26	H 12	●			
85	9.九州	長崎	県	大村城南	総合学科	福祉・生活系列	26	H 10	●			
86	9.九州	長崎	私	長崎玉成	福祉科		20	H 5	●			
87	9.九州	長崎	私	向陽	福祉科		40	H 17	●		●	
88	9.九州	熊本	県	阿蘇中央	社会福祉科		40	H 9	●		●	
89	9.九州	熊本	私	菊池女子	社会福祉科		35	H 1	●		●	
90	9.九州	熊本	私	城北	社会福祉科		40	S 63	●		●	
91	9.九州	熊本	私	有明	福祉科		40	H 13	●		●	
92	9.九州	熊本	県	芦北	福祉科	介護福祉類型 福祉教養類型	40	H 14	●		●	
93	9.九州	熊本	私	慶誠	ふくし科		40	H 19	●			
94	9.九州	熊本	県	上天草	福祉科	介護福祉類型 地域福祉類型	40	H 22	●		●	
95	9.九州	大分	県	大分南	福祉科		80	H 24	●			
96	9.九州	大分	私	大分東明	商業科	商業介護福祉コース	40	H 8	●			
97	9.九州	大分	私	昭和学園	福祉科		40	H 10	●			
98	9.九州	宮崎	県	妻	福祉科		40	H 8	●			
99	9.九州	宮崎	県	門川	総合学科	ヒューマン系列 介護福祉コース	40	H 9	●		●	
100	9.九州	宮崎	県	日南振徳	福祉科		40	H 21	●			
101	9.九州	宮崎	県	小林秀峰	福祉科		40	H 23	●			
102	9.九州	宮崎	私	都城	介護科	介護福祉コース 福祉コース	20	H 10	●		●	
103	9.九州	宮崎	私	日章学園	福祉科		40	S 63	●			
104	9.九州	鹿児島	県	加世田常潤	生活福祉科	福祉コース	40	S 63	●			
105	9.九州	鹿児島	私	龍桜	医療福祉科		35	H 3	●		●	
106	9.九州	鹿児島	私	鳳凰	総合福祉科		50	H 6	●			●
107	9.九州	鹿児島	私	出水中央	医療福祉科		40	S 63	●			●
108	9.九州	鹿児島	私	鹿児島城西	社会福祉科		40	S 62	●			
109	9.九州	鹿児島	私	尚志館	医療福祉科		30	H 12	●		●	
110	9.九州	鹿児島	私	鹿児島情報	医療福祉科		40	H 10	●			
111	9.九州	鹿児島	県	開陽	福祉科		40	H 15	●			
112	9.九州	鹿児島	県	薩摩中央	福祉科		40	H 11	●			
113	9.九州	沖縄	県	真和志	普通科	介護福祉コース	40	H 16	●			
						(定員計)	4,096					

② 福祉系高校における教員養成に関する課題

下記にあるように資格要件（※1）の研修はすでに終了している。
あわせて、5年以上の実務にあたる介護現場の実習（※2）も25年度までの受講が最終年であった。

教員であり、有資格者で、かつ介護現場での実務経験が5年以上ある人材の確保は極めて難しく、今後、福祉系高校の教員養成のためには文部科学省が開催してきた資格の代替講習を恒常的に開催していただきたい。
また、介護現場に実習も継続的に実施できるようにお願いしたい。

■ 福祉系高校における「教員の資格」と「実務経験の義務化」

教科「福祉」教員免許状 + **介護福祉士（看護師）等の資格** + **5年以上の実務経験**
※1) ※2)

		研修事業
教科「福祉」 教員免許状 所持教員	※1) 介護福祉士等の資格を取得していないもの 「介護福祉士等に係る講習」を、現職教員を対象として全国数ブロックに分けて開催。 （介護福祉士・看護師等の資格に代わる講習）	期間）平成20年度～25年度 主催）文部科学省 （注）26年度以降は開催予定なし
	※2) 5年以上の実務に従事していないもの 「介護技術等に係る研修」は施設等での介護現場実習・介護技術等の代替講習受講（2年分のみ）が必要。 （期間は5年間の継続的な研修とする）	○教員個人が施設へ依頼し現場実習に行く（年5日間） ○平成21年度～29年度までに終了する（5年継続実施） （注）25年度に受講していなければ該当しない ○代替講習は5年間の内2年分。 平成22年度～24年度には全国福祉高等学校長会主催でも実施。

■ これまでの修了者数等

◎ 介護福祉士等に係る講習

年 度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	合計
修了者数	274	220	262	56	52	65	929名
						内、	公立 626名
							私立 303名

◎ 介護技術等に係る研修

※H25.6月の集計							
実施回数	1年目	2年目	3年目	4年目	合計	未実施	5年以上の実務経験者
修了者数	170	137	103	78	488名	233名	74名
				内、	公立 315名	公立 169名	公立 23名
					私立 173名	私立 64名	私立 51名

■ 課題の具体的な状況

例えば、私立T高等学校において上記の講習及び研修を満たす教員は、下記の4名。

- ・ A教諭 (47歳) … 介護福祉士に係る講習 修了
介護技術等に係る研修 5年修了済み
- ・ B教諭 (46歳) … 介護福祉士に係る講習 修了
介護技術等に係る研修 5年修了済み
- ・ C教諭 (50歳) … 看護師の資格所持、5年以上の実務経験あり
- ・ D教諭 (55歳) … 介護福祉士に係る講習 修了
介護技術等に係る研修 未実施

現状では要件を満たす教員が4名いても、定年を60歳とすると14年後には要件を満たす教員がいなくなり、この講習及び研修も実施できないと、教員が確保できず福祉系高校の存続が出来なくなる。

また、公立高校においては、要件を満たす教員が数年で転勤することも考えられる。

公私立ともに、今後も継続して講習及び研修の実施をしていかななくては、福祉系高校で教授できる教員がいなくなり、存続が出来なくなるという大きな課題である。